

第3回 国民の歯科意識調査を実施しました。

2004年、2005年に続き、国民の歯科に対する意識・要望等を調査しましたので、その結果を報告いたします。

今回は、「『年齢・性別・居住地域などの社会的要因』と『歯科の受診、保険と自費の選択』との関係」に重点をおいて調査を行いました。

また、今回も東京医科歯科大学大学院医療経済学分野の川淵孝一教授、五十嵐公先生にご協力いただき、調査結果の検定を行いました。

川淵孝一教授には、6月9・10日に開催された第25回日本顎咬合学会学術大会にて、「国民は一生噛めるか？食べられるか？」の演題で今回の調査についてご講演いただきました。

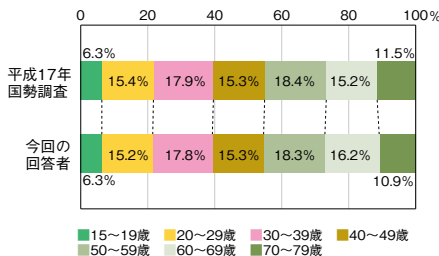


日本顎咬合学会学術大会のご講演

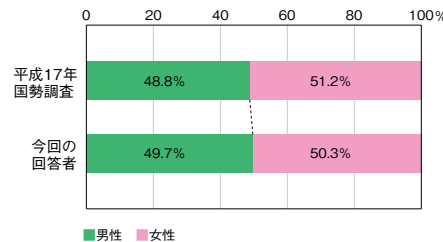
- 調査対象..... 47都道府県、15～79歳の男女個人
- 標本抽出方法..... 層化多段無作為抽出法
- 調査方法..... 調査会社の調査員による個別訪問留置き調査
- 実施期間..... 2007年1～2月
- 実施者..... 株式会社ジーシー 国民意識調査チーム
- 回収数..... 1,200件

■回答者の属性

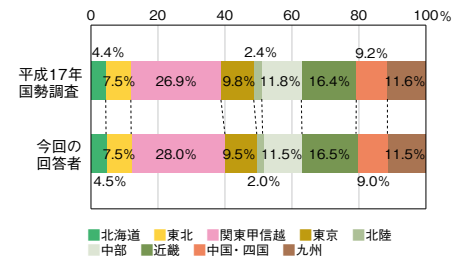
●年齢



●性別



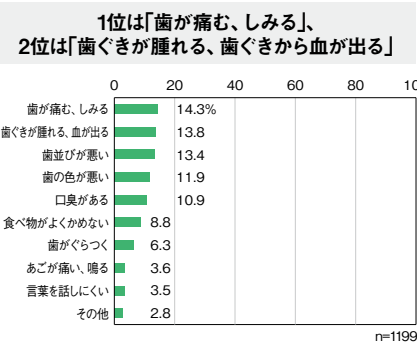
●地域(全国を9地域に分類)



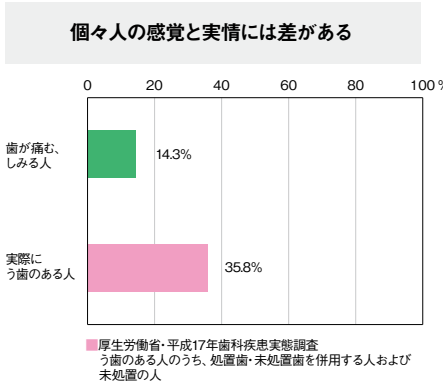
*回答者の比率は平成17年国勢調査とほぼ同じであり、国民の意見を反映した信頼性の高い調査だと考えられます。

I. お口の健康、歯科医院について

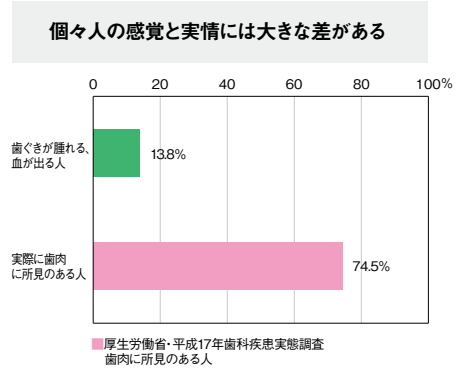
Q1 「お口の健康」のどこに不満がありますか？
(当てはまるものをすべて選択)



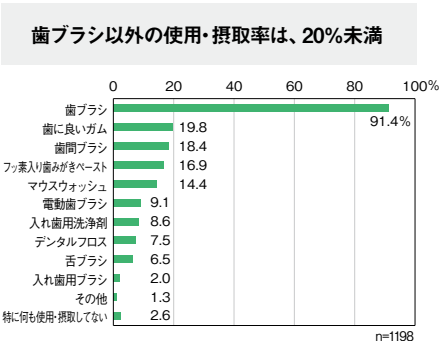
■「歯が痛む、しみる人」と「実際に歯のある人」
(「歯科疾患実態調査」から)の比率を比較



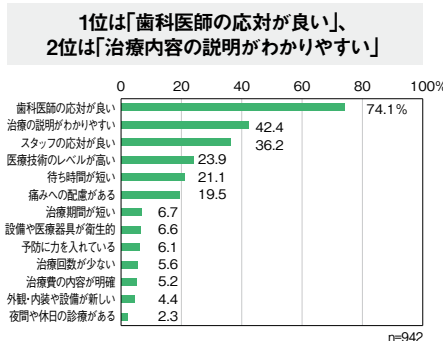
■「歯ぐきが腫れる、歯ぐきから血が出る人」と「実際に歯肉に所見のある人」(「歯科疾患実態調査」から)の比率を比較



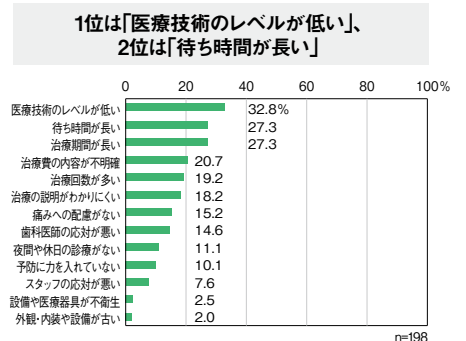
Q2 「お口の健康」のため、日常、何を使用・摂取していますか？(当てはまるものをすべて選択)



Q3 普段行っている歯科医院に満足している方は理由をお知らせください。(当てはまるものを3つまで選択)



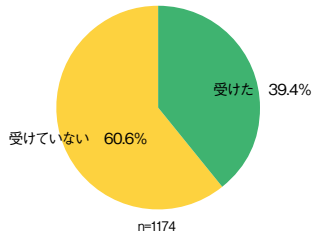
Q4 普段行っている歯科医院に不満のある方は理由をお知らせください。(当てはまるものを3つまで選択)



II. 定期ケアの受診について

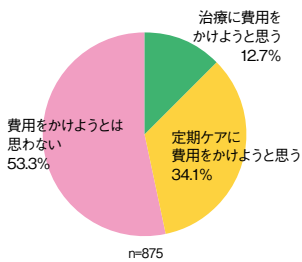
Q5 およその1年間に、歯科医院等で定期ケアを受けましたか？

約40%の人が定期ケアを受診



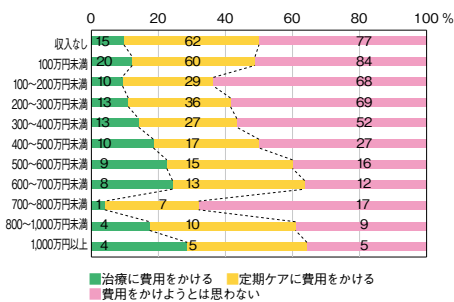
Q8 今後、お口の健康のため、治療・定期ケアにこれまで以上に費用をかけようと思いますか？

「治療に費用をかけようと思う人」は13%、
「定期ケアに費用をかけようと思う人」は34%



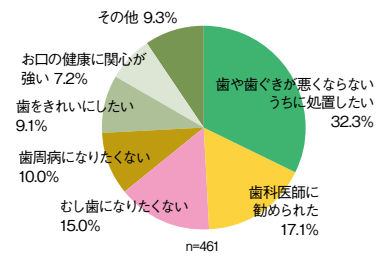
■ 本人年収について検定

年収が高いほど、治療に費用をかけようとする意識が強い
(多項ロジスティック回帰分析, $p=0.011$)



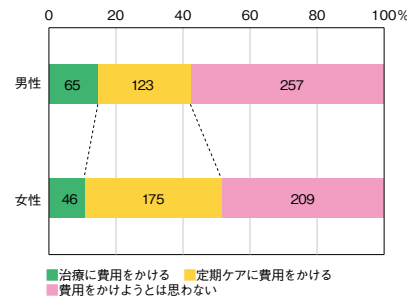
Q6 定期ケアを受けた理由は何ですか？

1位は「歯や歯ぐきが悪くならないうちに処置したい」



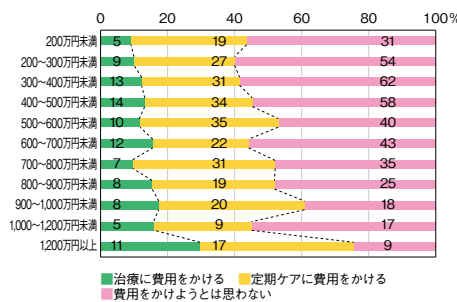
■ 性別について検定

女性の方が定期ケアに費用をかけようとする意識が強い
(カイ2乗検定, $p<0.001$)



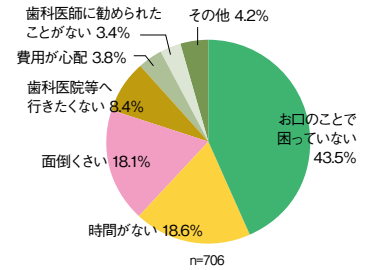
■ 世帯年収について検定

年収が高いほど、治療、定期ケアに費用をかけようとする意識が強い
(多項ロジスティック回帰分析, $p=0.001$, $p=0.005$)



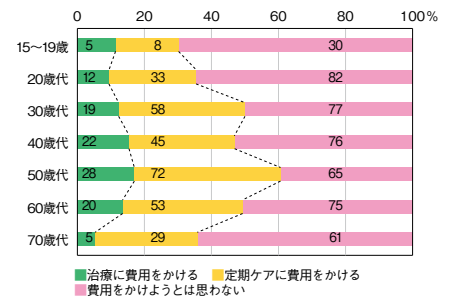
Q7 定期ケアを受けなかった理由は何ですか？

1位は「お口のことで困っていない」



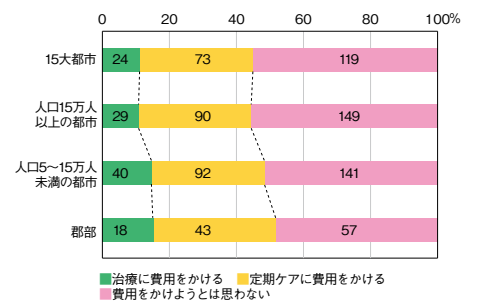
■ 年齢について検定

50歳代は定期ケアに費用をかける意識が強い
(カイ2乗検定, $p<0.001$)



■ 都市規模について検定

都市規模による差はない
(カイ2乗検定)

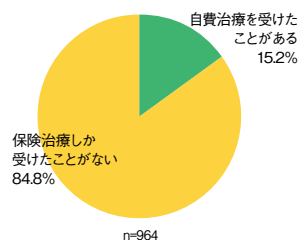


15大都市：札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都特別区部、横浜市、川崎市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

III. 過去に受けた自費治療・保険治療について

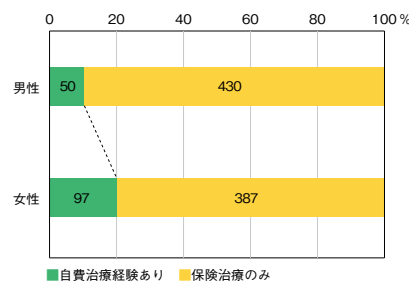
Q9 およその5年間に、自費治療を受けたことがありますか？

15%の人が自費治療の経験がある



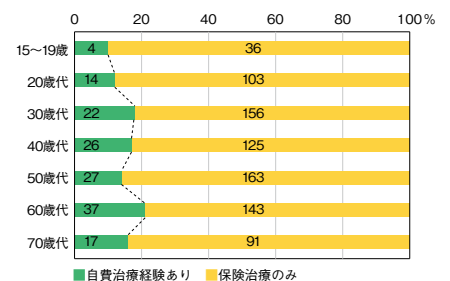
■ 性別について検定

女性の方が自費治療をより経験している
(カイ2乗検定, $p<0.001$)



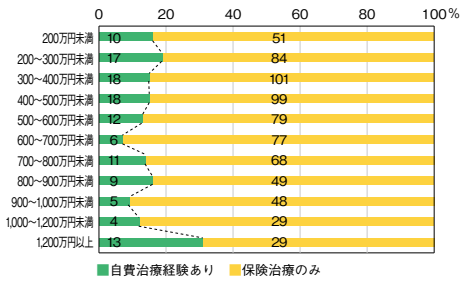
■ 年齢について検定

60歳代に自費経験が多い
(カイ2乗検定, $p=0.030$)



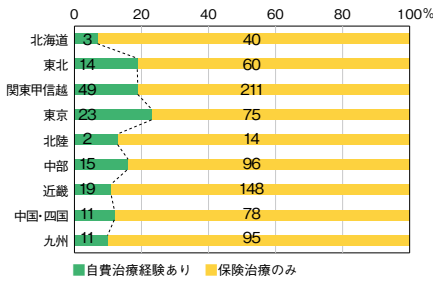
■世帯年収について検定

年収の高低で自費経験に差はない
(Spearman相関係数 = -0.006, p<0.863)



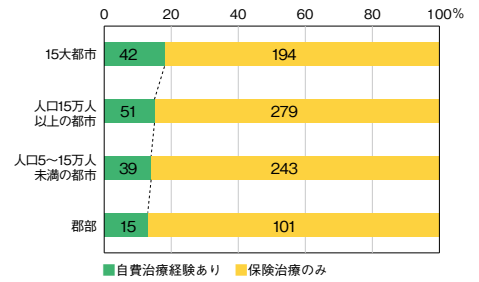
■地域について検定(全国を9地域に分類)

関東甲信越(東京を除く)で自費経験が多い
(カイ2乗検定, p=0.069)



■都市規模について検定

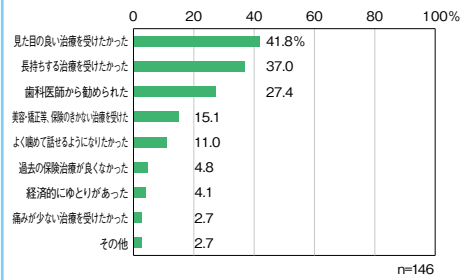
都市規模による差はない
(カイ2乗検定)



15大都市・札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都特別区部、横浜市、川崎市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

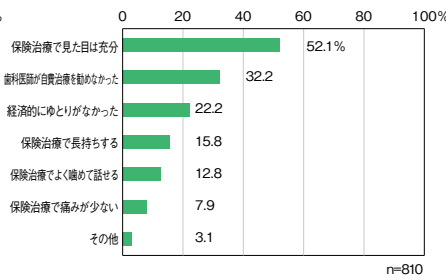
Q10 自費治療を受けた理由は何ですか？
(当てはまるものを2つまで選択)

自費の1位は「見た目の良い治療を受けたかった」、
2位は「長持ちする治療を受けたかった」

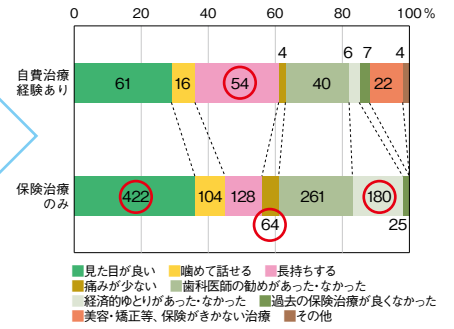


Q11 保険治療しか受けたことがない理由は何ですか？
(当てはまるものを2つまで選択)

保険の1位は「保険治療で見た目は充分だと思った」、
2位は「歯科医師が自費治療を勧めなかった」



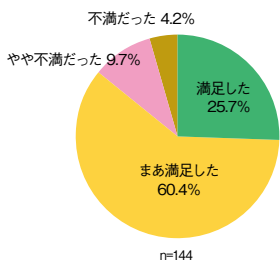
「自費治療を受けたことがある人」と
「保険治療しか受けたことがない人」の
受診理由の相違を明確にするために比較検定



自費治療経験のある人「耐久性(長持ち)」を重視。(p<0.001)
保険治療のみの人「経済的にゆとりがない」「審美的(見た目)が保険で充分と思う」「保険でも痛みが少ない治療が受けられると思う」ので保険治療を受診。
(p<0.001, p=0.025, p=0.034)
(以上、自費・保険ともカイ2乗検定)

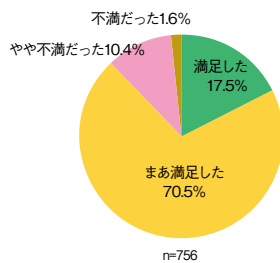
Q12 受けた自費治療にどの程度満足しましたか？

80%以上の人自費治療に満足

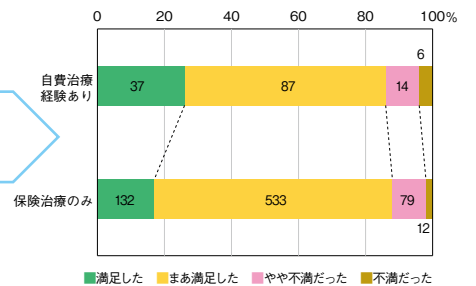


Q13 受けた保険治療にどの程度満足しましたか？

保険治療も90%近い人が満足

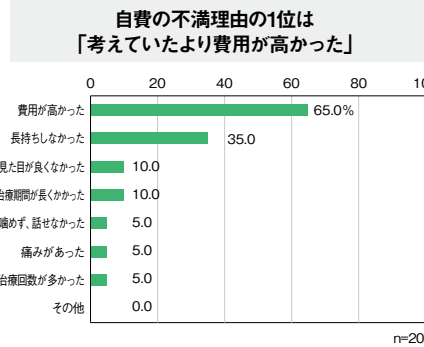


自費治療と保険治療の満足度の差を
明確にするために比較検定

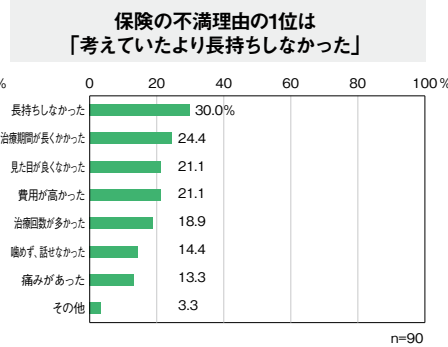


治療の満足度は、自費でも保険でも差はない
(カイ2乗検定, p=0.580; Spearman相関係数=0.042, p=0.204)

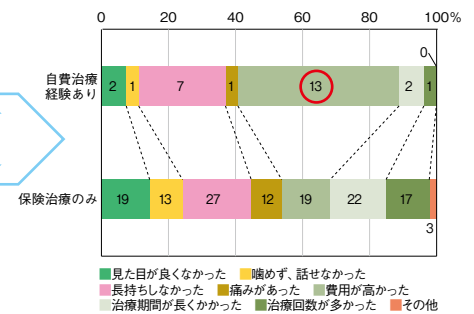
Q14 受けた自費治療が不満だった理由は何ですか？
(当てはまるものを2つまで選択)



Q15 受けた保険治療が不満だった理由は何ですか？
(当てはまるものを2つまで選択)

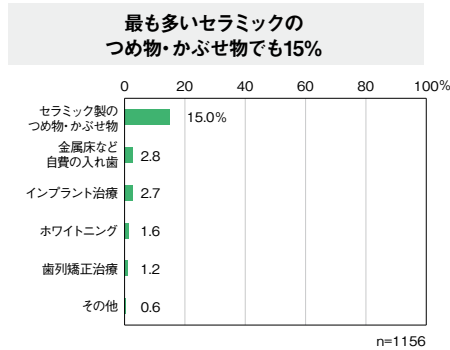


自費治療と保険治療の不満理由の差を明確にするために比較検定

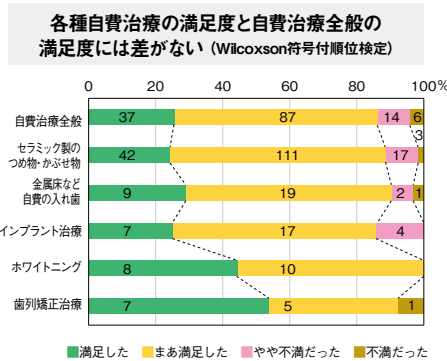


自費治療の最大の不満理由は、「考えていたより費用が高かった」
(カイ2乗検定, p<0.001)

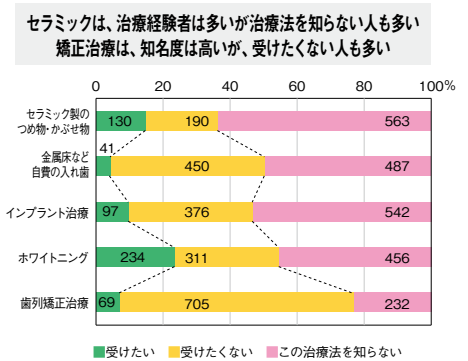
Q16 およそこの5年間に受けた自費治療をすべてお答えください。(当てはまるものをすべて選択)



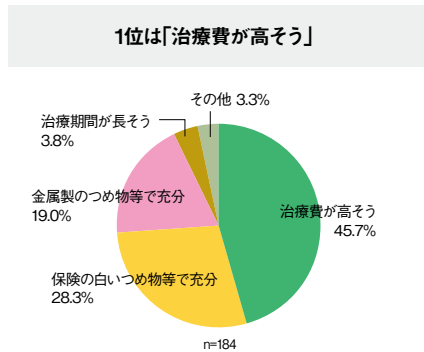
Q17 それぞれの自費治療にどの程度満足しましたか？



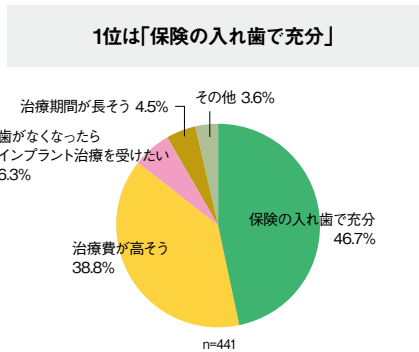
Q18 受けたことがない人は今後受けていますか？



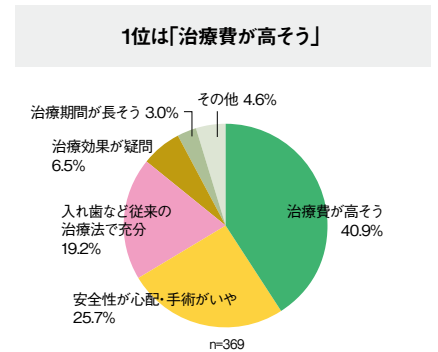
Q19 セラミック製のつめ物・かぶせ物の治療を受けたくない理由は何ですか？



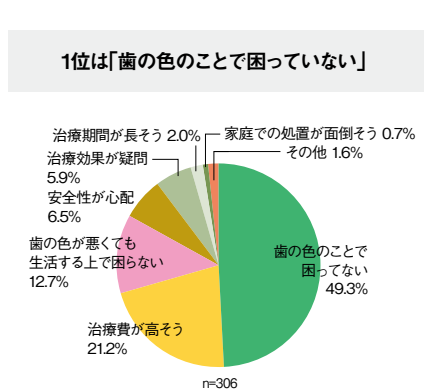
Q20 金属床など自費の入れ歯を受けたくない理由は何ですか？



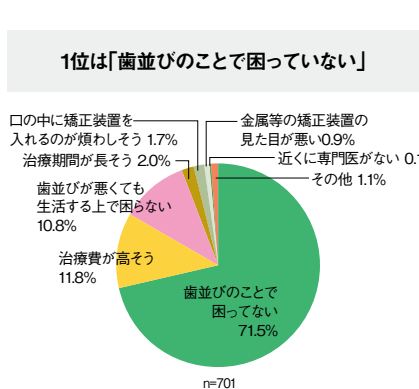
Q21 インプラント治療を受けたくない理由は何ですか？



Q22 ホワイトニングを受けたくない理由は何ですか？



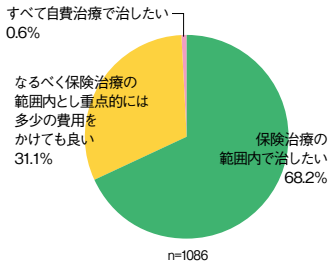
Q23 歯列矯正治療を受けたくない理由は何ですか？



IV. 今後の自費治療・保険治療の受診の希望について

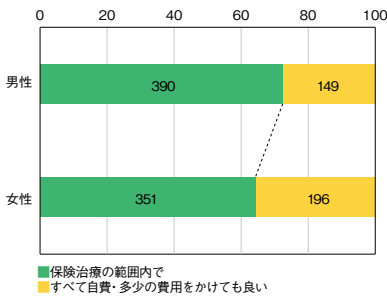
Q24 過去に自費治療を受けた・受けていないに関わらず、これから歯科治療を受けるとしたら、どれを希望しますか？

30%強の人が重点的には
多少の費用をかけても良いと考えている



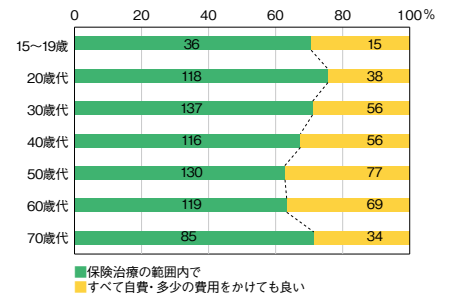
■性別について検定

女性の方が「自費も可」(すべて自費・多少の費用をかけても良い)という人が多い(カイ2乗検定, p=0.004)



■年齢について検定

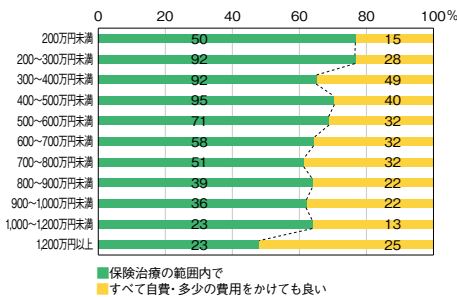
20歳代は保険の希望が多い(カイ2乗検定, p=0.033)
50歳代は「自費も可」が多い(カイ2乗検定, p=0.068)



15大都市・札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都特別区部、横浜市、川崎市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

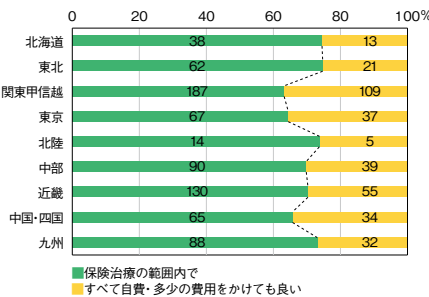
■世帯年収について検定

年収が高いほど、「自費も可」が多い
(Spearman相関係数=0.188, p<0.001)



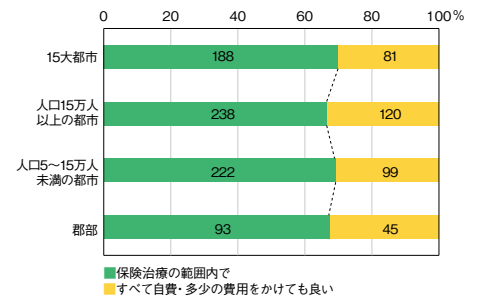
■地域について検定(全国を9地域に分類)

関東甲信越(東京を除く)で「自費も可」が多い
(カイ2乗検定, p=0.034)



■都市規模について検定

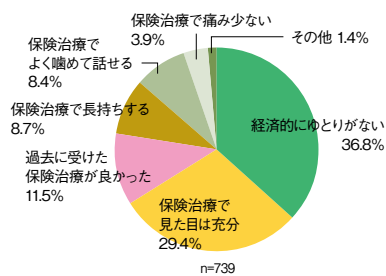
都市規模による差はない
(カイ2乗検定)



15大都市・札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都特別区部、横浜市、川崎市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

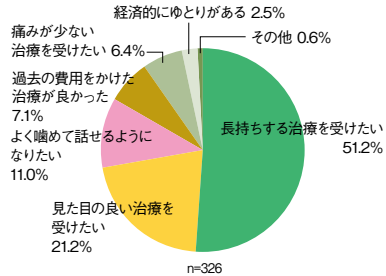
Q25 保険治療の範囲内で治したい理由は何ですか？

保険を希望する理由の1位は「経済的にゆとりがない」

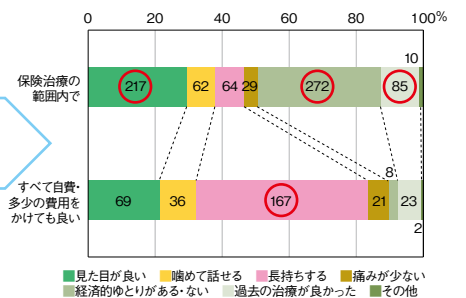


Q26 重点的には多少の費用をかけても良い、またはすべて自費治療で治したい理由は何ですか？

「自費も可」の理由の1位は「長持ちする治療を受けたい」



「保険を希望」と「自費も可」の理由の差を明確にするために比較検定



保険を希望する人「経済的ゆとりのなさ」「審美的(見た目)が保険で充分」「過去に受けた保険治療が良かった」ことが理由。(p<0.001, p=0.005, p=0.028)
「自費も可」の人「耐久性(長持ち)」を重視。(p<0.001)
(以上、カイ2乗検定)